

【455V : ESPスマートインターフェース(Ver.2.0)】

本製品は、純正のキーレスリモコンでVIPER / HORNETを操作するためのモジュールです。

メインハーネス信号系統図

配線色	仕様
赤	(+)12V電源
黒	(-)電源
橙	(-)システム作動入力
紫	(+)ドアトリガー入力
緑	(-)ドアトリガー入力
黄/黒	(+)ライトフラッシュモニター入力
青	(+)ディスプレイ入力
黄/緑	(+)アーム入力
黄	(+)イグニッション入力

各配線の接続先

メインハーネス

配線色	接続先
赤	車両バッテリー等の安定した常時(+)12Vが取得できる場所に、別途、市販品等のヒューズ(1A)を介して接続します。
黒	車両のアースに接続します。車両コンピューターとは別の場所で接続します。
橙	VIPER / HORNETのシステム作動出力線(橙線)に接続します。
紫	ドアが開いたときに(+)12Vが得られる線に接続します。 緑線を使用する場合は絶縁します。
緑	ドアが開いたときにアースに落ちる線に接続します。 紫線を使用する場合は絶縁します。
黄/黒	ハザードランプ線等、純正キーレスで「ロック/アンロック」をした時に、ハザード信号を検出できる線に配線します。
青	運転席側ドアモーターへ、アンロック時に電源を供給する線に接続します。 純正キーレスでアンロック操作をした際に、モーターへ12Vを供給する線です。
黄/緑	運転席側ドアモーターへ、ロック時に電源を供給する線に接続します。 純正キーレスでロック操作をした際に、モーターへ12Vを供給する線です。
黄	イグニッションキーをONにしたときと、セルを回しているときに、(+)12Vが流れる線に接続します。

ESPハーネス

配線色	接続先
3極コネクタ (赤・橙・黒)	VIPER/HORNETのESPポートへ接続します。

機能設定

リアーム機能 : 初期設定 OFF

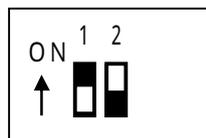
- ・ 純正キーレスでセキュリティを解除した後に条件を満たした場合にリアーム機能が働きます。
- 条件1 : セキュリティを作動状態から解除し、60秒以内にドアを開けなかった場合、再び作動状態にします。
- 条件2 : イグニッションONの状態からOFFにし、60秒以内にドアを開けなかった場合、セキュリティを作動状態にします。
- VIPER / HORNETのリモコンでセキュリティを解除した場合にはリアーム機能は働きません。
セキュリティ解除後、条件を満たす前にドア開けた場合はリアーム機能は働きません。
車両にリロック機能がある場合、この機能は必要ない場合もあります。

ディスアームロック機能 : 初期設定 ON

- ・ セキュリティ作動中にドアを開けた場合、純正キーレスでの操作を受け付けなくなります。
- ・ VIPER / HORNETのリモコンでセキュリティを解除した後は、再び純正キーレスの「施錠 / 解錠」操作に連動して、VIPER / HORNETを「作動 / 解除」することが出来るようになります。

【 機能設定変更方法 】

1. 本製品のスライド蓋を外します。
2. 基板上にあるディップスイッチで設定を変更します。
3. ケースを元に戻します。



[初期設定]

ディップスイッチ	設定項目	ON / OFF
1	リアーム機能	ON / OFF
2	ディスアームロック機能	ON / OFF

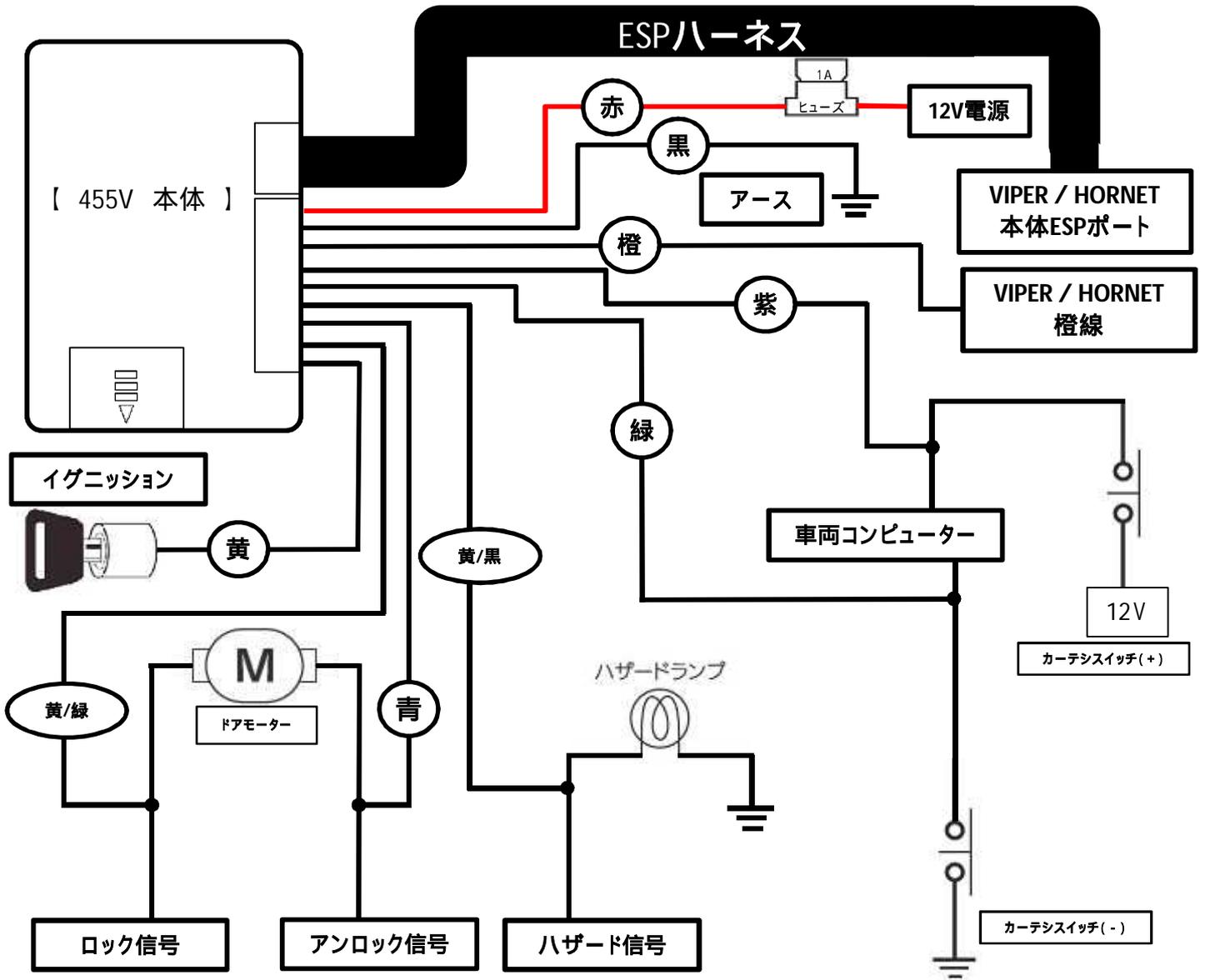
使用上の注意



必ずお読みください

- ・ 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、部品盗、車上ねらい等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。
- ・ 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。あしからずご了承くださいませ。
- ・ 車種、メインユニットの機種により、本製品が御利用いただけない場合がございます。
- ・ 車両純正キーレスでの「施錠 / 解錠」操作のさい、ハザードランプが点滅しない車両では使用できません。
- ・ この「使用上の注意」をご覧の取付店舗様は、必ず御利用者様にも「使用上の注意」を御案内くださいませ。

各配線の接続イメージ



取付・取扱に関する注意事項

- ・ 本製品は、国産DC12V車両専用です。DC24V車両等にはご使用いただけません。
- ・ 本製品の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。
- ・ 知識のない方が取り付けを行なうと車両、製品の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。
- ・ 各種製品の取り付けの際は、必ずエンジンを停止してから行ってください。
- ・ 各配線が正しく接続されていない場合、製品が操作者の意図しない作動をすることが考えられます。
- ・ 455Vの緑線と紫線はどちらかだけを選択して使用します。使用しない配線は必ず絶縁処理を行ってください。
- ・ 動作確認等を行うさいは、操作を行う前に、すべての配線が正しく配線されている事をご確認ください。
- ・ 本製品を使用する場合、VIPER / HORNETのライトフラッシュ機能はハザード連動で使用しないでください。ハザード連動でライトフラッシュ機能を使用した場合、操作のタイミングや、車両のドアロック制御タイミングによっては、VIPER/HORNETの「作動/解除」を読み込み、455Vが再度VIPER/HORNETを「作動/解除」する場合があります。
- ・ 本製品は防水、耐熱構造ではありませんので水・油分が侵入しない熱源から離れた場所に設置してください。(車両室内専用)
- ・ 車両のバッテリーが弱っている場合など、車両本来の機能に不備がある場合には、製品が正常に作動しないことがあります。常に車両の整備が行き届いた状態で取り付けを行なってください。
- ・ 本製品を故意に分解及び改造変更は絶対にしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する可能性があります。また、分解及び改造変更を行なった製品は製品保証の保証対象外となります。ご注意ください。
- ・ 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。あしからずご了承くださいませ。